

中山 金一 議員



坂中地区の道路整備について聞く

問

道路整備について聞く。

- (1) 市道六條鯨ヶ地線(以下「A線」)歩道設置計画
- (2) (A線整備に伴う)坂中地区の用地買収をどう考えているか。
- (3) A線の坂中地第一橋の整備計画
- (4) 市道鍋平27号線(以下「27号線」)の整備計画
- (5) 27号線の坂中地区の用地買収などの予定は。

橋梁架け替えを23年度着手予定

答 土木課長

(1) 道路整備は23年度より、計画的に整備を進めていく考えである。

坂中地橋は、車道幅員が狭く老朽化しており、橋梁

の実設計などを早期に進めたい。

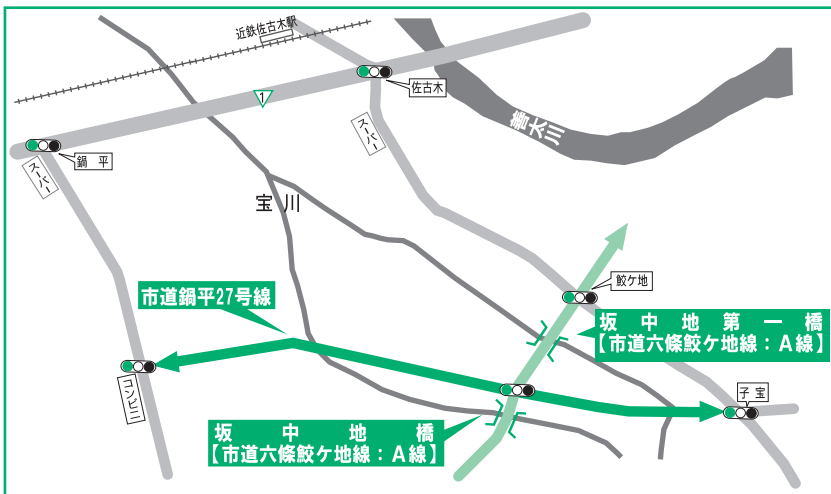
- (2) 現在の道路敷地は約8mある。車道6m、歩道2mを区画線で区分する計画であり、(橋梁取り付け箇所を除き)用地買収は考えていない。
- (3) 現在、宝川の護岸整備が県で計画されている。歩道付きの橋梁設計を市から要望しており、23年度に橋の架け替えが着手される予定である。
- (4) (県が整備する)計画は、両側に3.5mの歩道、車道は15mで、右折レーン設ける信号交差点部は18mで

バスにデマンド方式の採用を

問

コミュニティバス(関連)

- ある。
- (5) 坂中地区は今後、整備に向けた検討を行うと(県から)聞いている。



考慮に入れて検討していきたい

答 防災安全課長

- (1) 22年度分は約1億2、319万円、運行日数284日の予定である。収入は国庫補助金約2、600万円と運賃収入等を見込んでいる。
- (2) 有料運行は運行管理等、信頼の置ける会社に運行を任せる必要がある。

乗り合いタクシーや予約制のデマンド方式【 】も考慮に入れ、今後検討していきたい。

規定路線外を主に走る乗り合いタクシー方式。事前に電話等で予約し、予約者の自宅や目的地を順次回りつつ、それぞれの目的地で乗降する。

- 記事9・12面】を聞く。
- (1) 予算が1億3千万円かかっているが、(運行委託先)三重交通との契約内容はどうなっているのか。
 - (2) 東部ルートは人口密度が低い。市で臨時職員運転手を採用し、小型バスで地区を細かく回ってはどうか。